

## 平成21年3月期 第3四半期決算短信

平成21年2月4日

上場取引所 札

上場会社名 株式会社 ほくやく・竹山ホールディングス  
 コード番号 3055 URL <http://www.hokutake.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 眞鍋 雅昭  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務経理本部 経理部長 (氏名) 吉田 敏明  
 四半期報告書提出予定日 平成21年2月10日

TEL 011-737-1030

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	141,753	—	1,075	—	1,577	—	905	—
20年3月期第3四半期	145,146	15.9	1,145	△32.1	1,654	△22.7	458	△56.0

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
21年3月期第3四半期	35	06	—	—
20年3月期第3四半期	17	68	—	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	円	銭	円	銭
21年3月期第3四半期	103,042	—	36,907	35.8	—	—	1,438	38
20年3月期	98,322	—	36,870	37.4	—	—	1,417	03

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 36,907百万円 20年3月期 36,787百万円

### 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
20年3月期	—	5.25	—	5.25	10.50
21年3月期	—	5.25	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	5.25	10.50

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

### 3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	186,500	△1.1	1,500	△28.4	2,200	△18.5	1,000	10.1	38	74

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

### 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
- ② ①以外の変更 無
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- |                      |             |             |             |             |
|----------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  | 21年3月期第3四半期 | 25,976,221株 | 20年3月期      | 25,976,221株 |
| ② 期末自己株式数            | 21年3月期第3四半期 | 317,481株    | 20年3月期      | 15,502株     |
| ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 21年3月期第3四半期 | 25,813,375株 | 20年3月期第3四半期 | 25,963,860株 |

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が発表日現在において入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。
2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)および「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界的な金融危機や急激な円高の影響による企業業績の悪化、株価の下落、雇用環境の悪化など、景気後退が顕著となりました。これらの経済状況を背景に消費マインドも急激に冷え込み、厳しい経営環境が続きました。

医療業界におきましては、診療報酬・調剤報酬改定はプラスに転じましたが、薬価引き下げをはじめとした医療費抑制策は引き続き実施されており、また、今回の景気減速感とあいまって、従来以上に厳しい経営環境となっております。

このような状況の中、当社グループでは、「ホールディングスはひとつ」「自立と連帯」をスローガンに掲げ、グループ全体での効率化、各事業の機能強化と連携による得意先利便性の向上など、統合シナジー実現を目指し様々な取り組みを実施しております。株式会社ほくやくの新基幹システム『NEXUS』の平成21年1月の本格稼働へ向けた準備も完了いたしました。経営統合以来推進している株式会社ほくやくと株式会社竹山の拠点統合につきましては、本年10月に岩見沢支店の拠点統合を完了いたしました。また、12月には両社の管理部門のうち、経理部門の集約が完了いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高1,417億53百万円（前年同期比2.3%減）、営業利益10億75百万円（同6.1%減）、経常利益15億77百万円（同4.7%減）となり、四半期純利益につきましては、9億5百万円（同97.2%増）となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

#### （医薬品事業）

医薬品事業におきましては、本年4月の平均5.2%の薬価引き下げや後発医薬品の使用促進策の実施の影響に加えて、医療用医薬品の流通改善に関する緊急提言への対応など、厳しい市場環境が続きました。当第3四半期におきましても流通改善の取り組みを継続し、早期妥結という点では更なる効果をあげることが出来ました。しかし利益面では、適正利益確保の徹底、メーカーとのプロモーション活動によるフィービジネスの成果獲得に努めて参りましたが、最終仕入原価の上昇率を吸収しきれず、売上総利益は第2四半期に続いて減益となりました。以上の結果、売上高は1,078億60百万円（前年同期比0.7%減）、営業利益は9億86百万円（同17.0%減）となりました。

#### （医療機器事業）

医療機器事業におきましては、第2四半期に引き続き、償還価格の引き下げによる循環器関連商材の価格競争の激化に伴う販売価格の低下や一般消耗品の販売数量の減少、子会社の株式会社竹山が本年2月に受けた公正取引委員会からの排除措置命令などの影響で、売上・利益は依然として厳しい状況であります。当第3四半期では、医療機器をはじめとして販売も回復傾向にあります。以上の結果、売上高は266億円（前年同期比7.8%減）、営業利益は21百万円（前年同期は営業損失1億21百万円）となりました。

#### （調剤事業）

調剤事業におきましては、長期投薬による処方箋枚数の減少傾向や薬価引き下げの影響により、全般的に売上高は減少傾向にありましたが、一部医療機関の院外処方箋全面発行や新規出店による処方箋枚数の増加などによりカバーいたしました。以上の結果、売上高は55億52百万円（前年同期比4.1%増）、営業利益は2億87百万円（同13.8%増）となりました。

#### （介護事業）

介護事業におきましては、平成18年4月の制度改正による介護報酬の引き下げや新予防給付による利用者の減少傾向の中、品揃えの充実、安全性・清潔性を重視した利用者第一のサービス提供、および生産性の向上などを方針として掲げ継続して取り組んだ結果、自社レンタル件数や住宅改修件数が増加いたしました。以上の結果、売上高は9億64百万円（前年同期比9.0%増）、営業利益は1億8百万円（同29.8%増）となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における現金および現金同等物（以下「資金」という。）は、売上債権の増加や配当金の支払等により、当第3四半期連結会計期間末には、144億43百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は10億34百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が16億97百万円、売上債権の増加36億62百万円、棚卸資産の増加22億76百万円および仕入債務の増加62億円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は9億41百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得4億62百万円、無形固定資産の取得4億52百万円および貸付による支出1億97百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は5億42百万円となりました。これは主に、配当金の支払2億71百万円および自己株式の取得1億46百万円によるものであります。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成20年11月5日の第2四半期決算短信で発表しました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 4. その他

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

（2）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）および「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	14,679	15,381
受取手形及び売掛金	46,652	43,344
商品	12,981	10,720
繰延税金資産	739	584
その他	4,456	4,680
貸倒引当金	△240	△249
流動資産合計	79,267	74,462
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,569	5,505
土地	6,338	6,357
建設仮勘定	2	—
その他（純額）	539	332
有形固定資産合計	12,450	12,195
無形固定資産		
のれん	700	1,231
その他	1,459	969
無形固定資産合計	2,159	2,201
投資その他の資産		
投資有価証券	7,022	7,429
破産更生債権等	1,207	1,089
長期貸付金	88	94
繰延税金資産	154	102
その他	1,238	1,450
貸倒引当金	△553	△722
投資その他の資産合計	9,158	9,444
固定資産合計	23,768	23,840
繰延資産	6	19
資産合計	103,042	98,322

(単位：百万円)

当第3四半期連結会計期間末  
(平成20年12月31日)

前連結会計年度末に係る  
要約連結貸借対照表  
(平成20年3月31日)

負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	62,137	56,599
短期借入金	9	10
未払法人税等	444	1,000
賞与引当金	435	712
役員賞与引当金	50	65
返品調整引当金	49	56
その他	984	956
流動負債合計	64,111	59,401
固定負債		
長期借入金	—	7
繰延税金負債	716	989
再評価に係る繰延税金負債	171	171
退職給付引当金	370	373
役員退職慰労引当金	245	213
長期未払金	499	271
その他	20	22
固定負債合計	2,023	2,050
負債合計	66,135	61,451
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000	1,000
資本剰余金	12,756	12,756
利益剰余金	23,369	22,735
自己株式	△161	△13
株主資本合計	36,964	36,478
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,337	1,703
土地再評価差額金	△1,395	△1,395
評価・換算差額等合計	△57	308
少数株主持分	—	83
純資産合計	36,907	36,870
負債純資産合計	103,042	98,322

(2) 四半期連結損益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

当第3四半期連結累計期間  
(自 平成20年4月1日  
至 平成20年12月31日)

売上高	141,753
売上原価	130,561
売上総利益	11,192
販売費及び一般管理費	
荷造費	536
給料	4,962
役員賞与引当金繰入額	47
賞与引当金繰入額	434
退職給付費用	311
役員退職慰労引当金繰入額	29
法定福利及び厚生費	725
賃借料	217
その他	2,853
販売費及び一般管理費合計	10,116
営業利益	1,075
営業外収益	
受取利息	13
受取配当金	143
受取事務手数料	267
不動産賃貸料	49
持分法による投資利益	25
その他	112
営業外収益合計	612
営業外費用	
支払利息	0
不動産賃貸原価	44
遊休資産諸費用	34
為替差損	20
その他	10
営業外費用合計	110
経常利益	1,577
特別利益	
子会社株式売却益	65
貸倒引当金戻入額	123
その他	28
特別利益合計	217

(単位：百万円)

当第3四半期連結累計期間  
(自平成20年4月1日  
至平成20年12月31日)

特別損失	
固定資産売却損	0
固定資産除却損	12
投資有価証券評価損	22
商品評価損	46
その他	16
特別損失合計	97
税金等調整前四半期純利益	1,697
法人税、住民税及び事業税	1,027
法人税等調整額	△234
法人税等合計	792
四半期純利益	905

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

当第3四半期連結累計期間  
 (自 平成20年4月1日  
 至 平成20年12月31日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	1,697
減価償却費	605
繰延資産償却額	1
のれん償却額	380
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△176
受取利息及び受取配当金	△157
支払利息	0
為替差損益 (△は益)	20
持分法による投資損益 (△は益)	△25
固定資産売却損益 (△は益)	△2
固定資産除却損	12
投資有価証券売却損益 (△は益)	△3
投資有価証券評価損益 (△は益)	22
子会社株式売却損益 (△は益)	△65
会員権評価損	3
売上債権の増減額 (△は増加)	△3,662
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△2,276
仕入債務の増減額 (△は減少)	6,200
未払消費税等の増減額 (△は減少)	72
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△3
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	31
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△274
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△14
未収入金の増減額 (△は増加)	349
預り金の増減額 (△は減少)	73
その他	△355
小計	2,453
利息及び配当金の受取額	157
利息の支払額	△0
法人税等の支払額	△1,575
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,034



(単位：百万円)

当第3四半期連結累計期間  
(自 平成20年4月1日  
至 平成20年12月31日)

投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△0
定期預金の払戻による収入	65
有形固定資産の取得による支出	△462
有形固定資産の売却による収入	52
無形固定資産の取得による支出	△452
投資有価証券の取得による支出	△118
投資有価証券の売却による収入	9
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	59
貸付けによる支出	△197
貸付金の回収による収入	103
投資活動によるキャッシュ・フロー	△941
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△8
自己株式の取得による支出	△146
単元未満株式の売買による収入及び支出	△1
配当金の支払額	△271
リース債務の返済による支出	△115
財務活動によるキャッシュ・フロー	△542
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△449
現金及び現金同等物の期首残高	15,080
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△187
現金及び現金同等物の四半期末残高	14,443

(4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当第3四半期連結会計期間（自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日）

	医薬品事業 (百万円)	医療機器 事業 (百万円)	調剤事業 (百万円)	介護事業 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上 高	37,547	9,240	2,029	331	212	49,360	—	49,360
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	1,774	1,004	3	2	412	3,196	(3,196)	—
計	39,321	10,244	2,032	333	624	52,557	(3,196)	49,360
営業利益	381	38	132	31	124	708	(233)	475

当第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

	医薬品事業 (百万円)	医療機器 事業 (百万円)	調剤事業 (百万円)	介護事業 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上 高	107,860	26,600	5,552	964	775	141,753	—	141,753
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	5,020	4,230	10	10	1,238	10,511	(10,511)	—
計	112,881	30,830	5,563	975	2,014	152,264	(10,511)	141,753
営業利益	986	21	287	108	361	1,765	(690)	1,075

(注) 1. 事業区分の方法

事業は、販売商品の種類および形態を考慮して区分しております。

2. 各区分に属する主要商品および販売形態

事業区分	
医薬品事業	医療用医薬品・一般用医薬品・農畜産用薬品の販売
医療機器事業	医療機器等の卸売
調剤事業	調剤薬局
介護事業	介護用品等のレンタル、介護・福祉コンサルティング
その他	コンピュータ・ソフトウェアの開発・販売および計算業務の受託、保険代理店、SPD(院内物流)、新規開業支援

[所在地別セグメント情報]

本邦以外の国または地域に所在する連結子会社および在外支店がないため、該当事項はありません。

[海外売上高]

海外売上高がないため該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成20年8月19日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項を決議しており、第2四半期連結会計期間において、市場買付により146百万円の取得を実施し、また、当第3四半期連結累計期間において、単元未満株式の買取りにより1百万円の取得を実施いたしました。この結果、当第3四半期連結会計期間末において、自己株式は161百万円となっております。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

前第3四半期連結累計期間(平成19年4月1日～12月31日)

科目	前年同四半期 (平成20年3月期 第3四半期)
	金額(百万円)
I 売上高	145,146
II 売上原価	133,284
売上総利益	11,862
III 販売費及び一般管理費	10,716
営業利益	1,145
IV 営業外収益	602
V 営業外費用	92
経常利益	1,654
VI 特別利益	0
VII 特別損失	131
税金等調整前四半期純利益	1,524
法人税、住民税及び事業税	857
法人税等調整額	228
少数株主損失	20
四半期純利益	458

## (2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

前第3四半期連結累計期間(平成19年4月1日～12月31日)

	前年同四半期 (平成20年3月期 第3四半期)
区分	金額(百万円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	1,524
減価償却費	494
繰延資産償却	2
減損損失	64
のれん償却	414
受取利息及び受取配当金	△140
支払利息	0
固定資産売却益	△0
固定資産売却損	17
固定資産除却損	0
投資有価証券評価損	15
売上債権の増加額	△4,724
たな卸資産の増加額	△1,979
仕入債務の増加額	7,361
その他	△1,893
小計	1,159
利息及び配当金の受取額	140
利息の支払額	△0
法人税等の支払額	△1,056
営業活動によるキャッシュ・フロー	242

	前年同四半期 (平成20年3月期 第3四半期)
区分	金額(百万円)
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金等の預入による支出	△107
定期預金等の払戻による収入	73
有形固定資産の取得による支出	△1,264
有形固定資産の売却による収入	50
無形固定資産の取得による支出	△306
投資有価証券の取得による支出	△26
投資有価証券の売却による収入	1
新規連結子会社の取得による支出	△544
営業権の取得による支出	△10
貸付による支出	△10
貸付金の回収による収入	13
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,131
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△29
自己株式の売却による収入	0
自己株式の取得による支出	△4
配当金の支払額	△272
財務活動によるキャッシュ・フロー	△306
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	—
V 現金及び現金同等物の増加額(又は減少額)	△2,196
VI 現金及び現金同等物の期首残高	16,785
VII 現金及び現金同等物の四半期末残高	14,589

(3) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第3四半期連結累計期間（平成19年4月1日～12月31日）

	医薬品事業 (百万円)	医療機器事業 (百万円)	調剤事業 (百万円)	介護事業 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	108,652	28,854	5,332	884	1,422	145,146	—	145,146
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	5,424	389	6	—	1,184	7,004	(7,004)	—
計	114,076	29,244	5,338	884	2,606	152,150	(7,004)	145,146
営業費用	112,888	29,365	5,085	801	2,188	150,329	(6,328)	144,000
営業利益又は 営業損失(△)	1,188	△121	252	83	418	1,821	(675)	1,145

〔所在地別セグメント情報〕

前第3四半期連結累計期間（平成19年4月1日～12月31日）

本邦以外の国または地域に所在する連結子会社および在外支店がないため、該当事項はありません。

〔海外売上高〕

前第3四半期連結累計期間（平成19年4月1日～12月31日）

海外売上高がないため該当事項はありません。

6. その他の情報

該当事項はありません。